

# 議会だより

第45号

## 調査特別委員会の結成と意見書の提出

大将陣公園横に産業廃棄物処理場が計画されていることに対して、町民から多くの懸念があがっています。

桂川町議会では、「大将陣公園横の感染性廃棄物などの産業廃棄物処理事業に関する調査特別委員会」（委員長 柴田正彦・副委員長 原中政廣）をつくり、福岡県知事に意見書を提出しました。

### 産業廃棄物焼却施設の建設に不許可を求める意見書（要約）

福岡金属興業株式会社が産業廃棄物焼却施設を建設する計画をたてています。

この建設予定地は、桂川町総合グラウンド・総合体育館の近くであり、搬入路は児童生徒の通学路に重なります。また、子どもが遊ぶ大将陣公園のすぐ横にあたり、桜の名所で天文台があり、飯塚市が2024年度に

高齢者の健康づくりのために開設するグラウンドゴルフ場予定地の近くです。桂川町・飯塚市にとって健康づくりの拠点であり、文化的活動の拠点です。

この産業廃棄物焼却施設の建設には、次の問題があります。

1. 環境への悪影響（略）
2. 健康への懸念（略）
3. 大型車による事故（略）
4. 地域への経済的影響（略）
5. 説明不足（略）

以上の理由により、産業廃棄物焼却施設が建設されることに、住民は強い懸念と怒りを持っています。

桂川町議会は、住民の健康と福祉をまもり、住民の声を政治に活かすため、住民の同意のない限り、産業廃棄物焼却施設の建設に反対いたします。

つきましては、産業廃棄物焼却施設建設計画に対して、県の許可を出さないよう強く求めます。

詳しくは、桂川町HP・議会の意見書をご覧ください。



# 一般質問(12月定例会)



吉川紀代子議員

## 水道水(にがり水)について

問 発生から今日までの被害状況は。

答 (水道課長) 本町東側の地域で8月より不定期に発生し、約150世帯の問い合わせがあった。

問 苦情内容とその後の対応にどうな。

答 (水道課長) 苦情内容に即した対応を実施してきた。

問 原因究明のための調査内容と安心安全な水の供給時期は。

答 (水道課長) 水道管の調査、ポンプ等の点検・調整を実施。現在にがり水は出ていない。水質検査の結果問題なし。

## 加齢性難聴者への補聴器購入助成について

問 第6次総合計画にある「高齢者の生きがい」とは。

答 (健康福祉課長) 健康で身近な人と深くかかわりながら生きること。

問 65歳以上の高齢者に今まで「聞こえの検査」の有無は。

答 (健康福祉課長) 自治体としての検査はしていない。

問 補聴器購入の助成をすべしでは。

答 (町長) 個人差があり、むずかしい。障がい者認定でやってほしい。

## 「生理用品」の無償配布について

問 「生理の貧困」対策をしている全国の自治体数は。

答 (健康福祉課長) 昨年7月内閣府の調査では、715自治体。

問 「生理の貧困」をどのように考えているか。

答 (健康福祉課長) 経済的な

理由が考えられる。

意見 各学校トイレに生理用品を設置すべき。

## 大将陣公園横の産業廃棄物焼却施設について

問 武井飯塚市長との話し合いの内容は。

答 (町長) 今後も連携して取り進むことを確認した。

## こども家庭庁について

問 ①本町における相談窓口はどこか。②子どもだけでも相談は可能か。③町民への周知は。

答 (健康福祉課長) ①母子保健係で準備している。②可能(18歳まで)。③広報で行う。

問 こども家庭センターの取り組みは。

答 (健康福祉課長) 子ども・妊産婦等へのサポートプラン作成や、子ども家庭センター長・統括支援員の配置など。



大塚和佳議員

## 大将陣公園横の産業廃棄物焼却施設について

問 現在までの進捗状況は。

答 (町長) 6月議会から変化はない。

問 飯塚市長と話し合いをしたとのことだが、行政報告をしなくてよかったのか。

答 (町長) 議会に報告すべき事項がないと判断した。

問 桂川町自然環境保護条例の定義の考え方は。

答 (建設事業課長) 「自然環境」と「開発事業等」は含まれるが、「自然環境の破壊」は線引きが難しい。

問 対象区長との最初の話し合いは。

答 (町長) 12月4日開催の区長会後に実施。対象行政区8区のうち6区が参加。

**問** 業者から住民説明会をするように、町から働きかけてほしいが。

**答** (町長) 現時点において、町から業者に何かを提案することはない。

**学校建設に伴う検討委員会等の設置や今後の計画について**

**問** 学校建設についての意見は。

**答** (学校教育課長) 総合教育会議の意見の一つとして、桂川小学校では、空調設備・トイレ改修、外壁や屋根の改修工事を実施したばかりであり、新築とというのはあまり考えられない。また、PTAからの要望等は聞いていない。

**問** 検討委員会等の設置は。

**答** (町長) 課題が大きく、現時点では設置する状況にはない。

**土師保育所の改修計画について**

**問** 開園時期や建設場所等は。  
**答** (町長) 土師保育所は幼保連携認定こども園として令

和8年4月開園。

場所は旧土居団地(桂川小学校グラウンド横の駐車場)の予定だが、面積や県道の拡幅、車での送迎等の問題がある。

**問** 幼稚園の今後は。

**答** (町長) 認定こども園に包含されるイメージ。

**桂川町地域公共交通会議の内容と今後の取り組みについて**

**問** 今後の取り組みは。

**答** (町長) 福祉バスかデマンドバスかの二者択一ではなく、方法論を考えたらと思う。

**問** 県内のデマンドバスの取り組み状況は。

**答** (企画財政課長) 県内60市町村の内、20団体。

**マイナンバーカードと健康保険証について**

**問** 今後の取り組みは。

**答** (住民課長) 住民課が主体として進めていく。

**答** (町長) 住民サービスを考えた場合、窓口の一本化が望ましい。

※文字数制限のため「桂川町誌の取り組み」と「DXの取り組み」については、未掲載



下川 康弘議員

**大将陣公園横の産業廃棄物焼却施設について**

**問** 飯塚市側の動向は確認しているか。

**答** (町長) 飯塚市長と話し合ったことはあるが、担当部署の動向は聞いていない。動きがあれば連絡が入ると思っている。

**問** 桂川町としての取り組みは。

**答** (町長) 現時点で町の方から動くことはないと考えている。まずは、住民との連携を大切にしたい。

**水道事業について**

**問** 笹尾・弥栄・吉隈2・吉隈3・土居1(一部)に起こっているにぎり水の対策は。

**答** (水道課長) これまでにごり水が発生するたびに、水道管本管より消火栓等を使用し洗管作業を行ってきた。

また、にぎり水は、断水や工事、消火栓の使用による水圧・水量の変化により発生する。特に断水時にみられる空気の混入により、にぎりを引き起こすことがある。

今回の原因はこの空気の混入によるものではないかとのことで、本管から空気を逃がすために空気弁を設置し、同時にポンプの点検・調整を実施した。

**問** 老朽化対策の財源確保についての考えは。

**答** (町長) 水道事業施設の老朽化対策の中で、水道管の対策も必要であるが、水道管のどの部分からどのように取り組むことがより効果的・効率的なのか研究する必要がある。

また、財源については、水道

事業は公営企業会計であり、国・県とも協議しながら取り組んでいきたい。



杉村明彦議員

### 带状疱疹のワクチン接種について

**問** 6月議会で質問した時、「周知や接種の推進については、慎重に行っていきたい」と答弁された。

テレビCMでもあっているが、带状疱疹にワクチンがあることを知らない人がまだ多くいる。推進はできなくても、周知は行っても問題ないのでは。

**答**（健康福祉課長） ワクチンの接種費用については触れられていないが、不活化ワクチンを接種する場合、1回で約2万2千円の費用がかかり、2回接種が必要なため、約4万4千円と高額になっている。

費用面まで含めての周知が必要と思われるので、助成を含

めて、慎重に進めていく。

**問** 6月議会でも述べたが、桂川町においても、町民の健康を守るという観点から、带状疱疹ワクチン接種の助成をすべきと考えるが。

**答**（町長） 発症した場所にもよるが激しい痛みが伴うものと聞いている。

資料によれば、ワクチンの効果が高いということなので、飯塚市・嘉麻市及び飯塚医師会との協議を行い、ワクチン接種の助成等について取り組んでいきたい。

### 公式LINEについて

**問** 桂川町の公式LINEを開設しては。

**答**（総務課長） 自治体の公式LINEは、行政や防災情報を速やかに提供できるというメリットから、多くの自治体において採用されている。

自治体の公式LINEは、デジタル・トランスフォーメーション化の一環でもあり、住民が「便利」と感じられる生活に役立つ

ツールである。導入については、本町に適した活用法を含め、前向きに検討したい。



柴田正彦議員

### 学校建設について

**問** 議員になって、ずっと学校建設の必要性を言ってきた。

桂川小学校・東小学校・桂川中学校は建設から何年が経っているのか。

**答**（学校教育課長） 桂川小学校は46年・東小学校は36年・桂川中学校は43年。

**問** 桂川小学校外壁等の工事が提起されたとき「この工事をしたら、学校建設をしないということになるのか」と尋ねた。

町長は「この工事と学校建設とは別問題。今、あまりにもひどいので、工事をする」と回答された。

確認だが、学校建設と外壁工事とはリンクしないということではないのか。

**答**（町長） 現在も、そのように考えている。

**問** 一般質問で、「学校を立て替える必要がある」「町内の学校の編成をどうするか早急に考える時期に来ている」と提起してきた。

町長は総合教育会議で、あり方を検討すると答えられたが、会議に参加するメンバーは。また、招集するのはだれか。

**答**（学校教育課長） 町長・教育長・教育委員4名に事務局。招集は町長。

**問** 総合教育会議の回数は。

**答**（学校教育課長） 2021年度が3回、22年度1回、23年度1回。

**問** 21年度の第1回と2回を傍聴した。しかし、話題が多岐に渡り、学校のあり方が話し合われたのは最後の10分か20分だけ。第3回の会議録を見ると、教育委員が「桂川小学校を塗り替え、きれいになった。中には外観だけきれいになっても中身は、

という方もいると思うが、一旦手をつける法律上10数年は、いじれないのでは」と言われた。10数年間建てられないのか。

**答**（町長） そのような認識はもっていない。

**意見** しかし、町長はそれに違うと言っていない。だから、教育委員はしばらく無理だと思われるのでは。

新しい教育には、新しい学校が必要。古い学校で学んでいる子どもたちに申し訳ない。

町長・教育委員・PTA・議員で新設校を視察し、学校のあり方について検討すべき。



竹本慶吉議員

### 水道水（にがり水）について

**問** にがり水については、7月の豪雨で発生した笹尾2号線の影響があるのではないかと思われる（笹尾の現場では水道管が「ムキ出っ」）。

笹尾線の復旧工事が完了するのを期待したいが。

**答**（水道課長） ムキ出し部分は7月10日の発生翌日の仮設工事部分。その後1カ月は周辺地域から水圧・水質に関して問い合わせはなく、8月6日に土師5区からにがり水の第一報があった。

位置関係などからして、この仮設管が直接影響したとは考えにくいと判断している。

本復旧については、建設事業課の工事と調整しながら水道管も従来通り地下に埋設し配管を行う。



原中政廣議員

### 水道水（にがり水）について

**問** 発生の原因は。

**答**（水道課長） これまで水道管本管の洗管や空気弁設置などの対応により、問い合わせ件数も減少し落ち着いている状

況だが、確定するまでには至っていない。

今後も引き続き調査を行う。

**問** 水道水の検査の目的・結果は。

**答**（水道課長） 利用者へ理解頂くようホームページ等で知らせている。

結果については水質基準を満たしており水質上問題は無い。

**問** にがり水が出た住民宅の水道水を早期に水質検査するべきではなかったのか。

**答**（町長） にがり水については、本当に心配をかけ、心からお詫び申し上げる。

にがり水が発生している水道水を水質検査する必要がある。

担当課長の説明では、早期の対応ができていないということなので、今後の対応としては、是非そのことを活かしていきたい。

**問** 2024年度より奨学金制度を実施できないか。

**答**（教育長） これまで、筑豊管内の市町を訪問し、奨学金の財源・制度設計等について、研究を進めている。

現状として、本町独自の制度設計を策定したり、基礎財源の捻出を検討したりするのに、まだ時間が必要なので、2024年度からの実施は困難だと考えている。

**問** 2025年度には創設するのか。

**答**（町長） このような時代だからこそ、2025年度には本町なりの奨学金制度が実施できるような検討する。

○12月定例会の様子は桂川町HP「議会」で、ご覧になれます。

○3月定例会予定  
3月5日～3月21日  
（一般質問は3月11・12日）



# 12月定例会 議案等の審査結果



○：賛成 ●：反対 欠：欠席

件名		結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			林英明	下川康弘	柴田正彦	杉村明彦	大塚和佳	吉川紀代子	北原裕丈	竹本慶吉	原中政廣	青柳久善
同第5号	意 議 案 桂川町教育委員会委員の任命について	賛成多数 同 意	無 記 名 投 票									
議 案 第40号	桂川町職員の給与に関する条例の一部を 改正する条例の制定について	全員賛成 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第41号	桂川町国民健康保険税条例の一部を改正 する条例の制定について	全員賛成 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第42号	令和5年度桂川町一般会計補正予算 (第4号) について	賛成多数 同 意	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議 案 第43号	令和5年度桂川町国民健康保険特別会計 補正予算(第2号) について	全員賛成 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第44号	令和5年度桂川町後期高齢者医療特別会 計補正予算(第2号) について	全員賛成 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 案 第45号	令和5年度桂川町水道事業会計補正予算 (第3号) について	全員賛成 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発 議 第1号	大將陣公園横の感染性廃棄物などの産業 廃棄物処理事業に関する調査特別委員会 設置に関する決議について	全員賛成 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意 見 書 第4号	福岡県介護保険広域連合における介護保 険料の引き下げ等を求める意見書	賛成少数 否 決	●	○	●	○	●	●	●	○	●	
意 見 書 第5号	産業廃棄物焼却施設の建設に不許可を求 める意見書(案) について	全員賛成 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## つばやぎ

### 102歳のお祝い

「母が食事を3日間受け付けていないし、水も丸1日飲めていない」との連絡。私は妻と二人で施設へ行き「このままでは死んでしまいますよ、点滴とかをするべきではないんですか！」と声を荒げました。

「主治医と話して頂けませんか」と言われ、病院まで行き面談しました。「林さん、お母さんはペースメーカーを入れてありますよね、点滴は心臓に悪いんですよ。それと誓約書に延命治療はしないと書かれています。これは変更することもできませんが？」とおだやかに話されました。

私は「瞬間が真っ白になりましたが、何もしないことを受け入れました。そしてその日の夜中0時すぎに母は旅立ちました。

葬式の日、弔問の方への挨拶は、次の言葉でむすびました。

「林フジ子102歳、立派に生きて頂きました。今日はそのお祝いです。」

林 英明